



2026年5月12日

各位

会社名 西松建設株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 細川 雅一  
 (コード1820 東証プライム)  
 問合せ先 執行役員 管理統括室副室長  
 兼 総務部長 鳥居 久嗣  
 (TEL 03-3502-0232)

## 通期業績予想と実績との差異 及び剰余金の配当（期末配当・増配）に関するお知らせ

当社は、2026年2月12日に公表した2026年3月期通期の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準とする剰余金の配当について決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想と実績との差異について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値と実績との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 400,000	百万円 26,000	百万円 25,000	百万円 18,800	円 銭 476.17
実績値 (B)	396,030	28,029	27,384	24,066	609.56
増減額 (B-A)	△3,969	2,029	2,384	5,266	
増減率 (%)	△1.0	7.8	9.5	28.0	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	366,811	21,098	20,225	17,543	444.46

(2) 2026年3月期通期個別業績予想数値と実績との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 384,000	百万円 25,000	百万円 24,300	百万円 18,500	円 銭 468.58
実績値 (B)	379,412	27,028	27,022	24,433	618.86
増減額 (B-A)	△4,587	2,028	2,722	5,933	
増減率 (%)	△1.2	8.1	11.2	32.1	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	347,988	20,420	20,182	17,535	444.26

### (3) 差異の理由

個別業績につきまして、売上高は主に不動産事業において販売案件が期ずれしたことから想定を下回りました。売上総利益は、海外工事において設計変更獲得見込が減少したため想定を下回りましたが、国内建設工事において工事原価の低減や設計変更を獲得したほか、不動産事業において販売事業の利益率が想定を上回りました。この結果、営業利益、経常利益がそれぞれ前回発表予想を

上回る結果となりました。また、2026年2月27日に公表した「特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ」のとおり、政策保有株式の売却に伴う特別利益の発生などから、当期純利益が前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、連結業績につきましても、個別と同様の理由となります。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月12日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	130円00銭	120円00銭	120円00銭
配当金の総額	5,160百万円	—	4,763百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	100円00銭	130円00銭	230円00銭
前期実績 (2025年3月期)	100円00銭	120円00銭	220円00銭

### (2) 理由

当社は、持続的な発展に向けた経営基盤の強化のため、内部留保の充実を図りつつ、安定的かつ継続的に利益還元していくことを配当の基本方針としております。また、2024年度より、配当方針を配当性向から自己資本配当率（DOE）5%程度に変更しております。

これらの基本方針等に基づき、上記1.の決算結果を踏まえ、2026年3月期の期末配当予想を前回予想より10円増額の1株につき130円に修正いたします。

また、本日公表しました「西松-Vision 2035」で掲げているM&Aを含めた積極的な成長投資を確実にするため、財務健全性を一層強化し、持続的な成長及び新たな中長期的企業価値の創出に努めてまいります。

なお、本件につきましては、2026年6月下旬開催予定の第89期定時株主総会に付議する予定です。

### (ご参考) 2026年3月期個別受注予想と実績との差異

	国内土木	国内建築	海外	合計
前回発表予想 (A)	百万円 80,000	百万円 230,000	百万円 46,000	百万円 356,000
実績値 (B)	81,594	243,332	44,892	369,819
増減額 (B-A)	1,594	13,332	△1,107	13,819
増減率 (%)	2.0	5.8	△2.4	3.9
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	189,553	205,302	15,048	409,904

受注高につきまして、主に国内建築工事が前回予想を上回りました。この結果、個別受注は前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上